



[家山 三光寺](#)

島田市川根町の家山に、足腰の健康にご利益のあるお寺があると知り、秋晴れの日曜にでかけてみました。

家山駅前周辺案内図を見ていると、もうすぐSLが到着するとのこと！ 運良く満員のSLを出迎え、乗客たちと笑顔で手を振りあって、汽笛を鳴らす姿を見送ながら、気分良くスタートとなりました。三光寺までは歩いて10分足らずの距離です。



[IMG 2284](#)



[IMG 2289](#)

町の中の通りを突き当たると、立派な杉木立のある参道がありました。二千余坪を有する境内の杉木立は、二百年を越えるものだそうです。

「満家山三光寺」と刻まれた石柱を過ぎると、すぐに十六羅漢が見えます。



[家山 三光寺](#)



[家山 三光寺](#)



[家山 三光寺](#)

その後ろに立派なお堂が二つ見えるので、横の階段を上がっていくと、すぐ左側に六体のお地蔵様。「六道地蔵菩薩」といって、地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上の各界に迷う人間を救ってくださるそうです。



[家山 三光寺](#)

この石段の奥に見えるのが本堂



[家山 三光寺](#)



[家山 三光寺](#)



[家山 三光寺](#)

本堂までのどの建物も、立派で美しい佇まいです。  
(左) 六道地蔵の先にある瑠璃光殿  
(右) 鐘楼へ直接入って行く透桜門へ向かう階段



[家山 三光寺](#)



[家山 三光寺](#)



[家山 三光寺](#)



[家山 三光寺](#)

「満家山」と記された本堂と、その周りに立つお堂や鐘楼。どこも美しく手入れされ、すがすがしい気持ちになります。

いろいろな姿をした可愛らしいお地藏様があちこちにおいて、一つ一つ見ても飽きません。。



[家山 三光寺](#)



[IMG 2306](#)

(左) 本堂側から、上って来た階段下の景色

本堂右手の建物の脇に、お目当ての足地藏を示す案内板があるので進んで行くと、建物に沿ってまた様々なお地藏様が迎えてくれます。



[家山 三光寺](#)

本堂を回り込んだ坂を登って行くと、ありました！足地藏。



[家山 三光寺](#)

昔、家山川で村人が片方の足を拾い、それをこの寺の住職が懇ろに弔い、その霊を慰めた為か、この足地藏様をお願いすると、足のあらゆる病気に願いが叶うといわれているそうです。

私もいつまでも足腰が元気でいられるよう、お願いして来ました。



[家山 三光寺](#)



[家山 三光寺](#)

足地藏の先には西国三十三霊場にならった、全長900mの三十三番堂遊歩道もあります。お寺の麓から一番があるので、このお地藏様のすぐ先が、最後の三十三番目の菩薩様でした。

春の桜をお目当てに川根を訪れる方は多いと思いますが、これからの紅葉を楽しみながら、足の健康を願ってお参りしてみませんか？

駅からも近いので、森林浴を兼ねたウォーキングもおすすめですよ。

志太榛北地区生きがい特派員 増田昌江